

(案)

先端技術を活用したスマートシティの実現に向けて

AIやIoT、5Gなど、先端技術が引き起こす変化の波は、日々の生活のあらゆる場面に急速に広がりつつある。

一方で、人口減少・超高齢化社会の到来が都市においても大きな課題となっており、さらなる経済発展とともに、住民の暮らしに寄りそった豊かな社会を実現していくためには、新たな技術を活かして課題の解決をめざすスマートシティに向けた取組が鍵となる。

東京・大阪は、それぞれが持つ強みや特色を活かした取組を切磋琢磨しながら強力に推し進め、全国のモデルとなる先進的なスマートシティを実現していく。また、得られた成果・知見の共有など連携を深め、取組のさらなる進化につなげていく。東京 2020 大会、2025 年の大阪・関西万博というメガイベントを最大限活かして、先端技術の発展を東京・大阪で先導し、日本の成長を牽引していくことを確認する。

令和元年 11 月 26 日

東京都知事 小池百合子

大阪府知事 吉村洋文

大阪市長 松井一郎